



CHIBA
UNIVERSITY

ニュースリリース

平成27年 4月 8日
国立大学法人 千葉大学

茶室型異文化体験スタジオ 千葉大学スーパーグローバル茶室「千庵」^{ちあん}オープン

国立大学法人千葉大学（学長：徳久 剛史）は、グローバル千葉大学の新生（スーパーグローバル大学創成支援事業）の一環として、本学のEnglish Houseに隣接する形で、グローバル人材育成において重要な日本文化の理解や留学生との交流を体験する場として茶室型異文化体験スタジオ「千庵」を本日オープンいたしました。

「千庵」の概要

1. 目的

本学は、平成26年度の『スーパーグローバル大学創成支援』事業に採択されました。未来のグローバル人材として『人間力のある人材の育成』が必須であると認識し、日本を理解し、日本をアピールできる人材育成を目標に掲げております。平成24年度のグローバル人材育成推進事業においては、「スキップワイズ【skip wise】プログラム」というコンセプトで採択され、「知識準備(Knowledge Reserves)高流動(High Mobility)型グローバル人材」の育成に努めて参りました。

『グローバル大学』から『スーパーグローバル大学』への取り組みを継続、発展させる為に、新たな学習空間の構築が必要であると考え、『先に知識の準備を行い、それをもとに新しい体験をするという、新たな学習保証システムをグローバル・プログラムとして展開していく』中心的な設備として、このたび、本茶室を西千葉キャンパスのアクティブ・ラーニングゾーン内に整備する運びとなりました。

我々は「千庵」を通じて、『空間』と『情報』が『人』をつなぎ、新しい体験をすることで、様々なアイデア、コミュニケーションを生み出す場を今後も提供していきます。

2. 設置場所

千葉大学西千葉キャンパス
総合学生支援センター1階アクティブ・ラーニングゾーン

3. 特徴

- ・グループワークが可能なカラー畳を使用した簡易茶室。
- ・全面ガラス仕様
- ・カラー畳は炉を囲んだ状態で千葉大学のロゴマークとなっている。
- ・電気炉を導入し、茶道の作法が学べる空間。
- ・茶室側面に縁側を杉材で設置。
- ・柱部分は杉角材仕様の床柱見立て。
- ・グループ学習用プロジェクターを設置。
本来掛け軸のかかる場所に映像を投影可

イングリッシュ・ハウス脇にオープンした「千庵」は、英語教育と日本文化体験による教育コラボレーションを実現します。



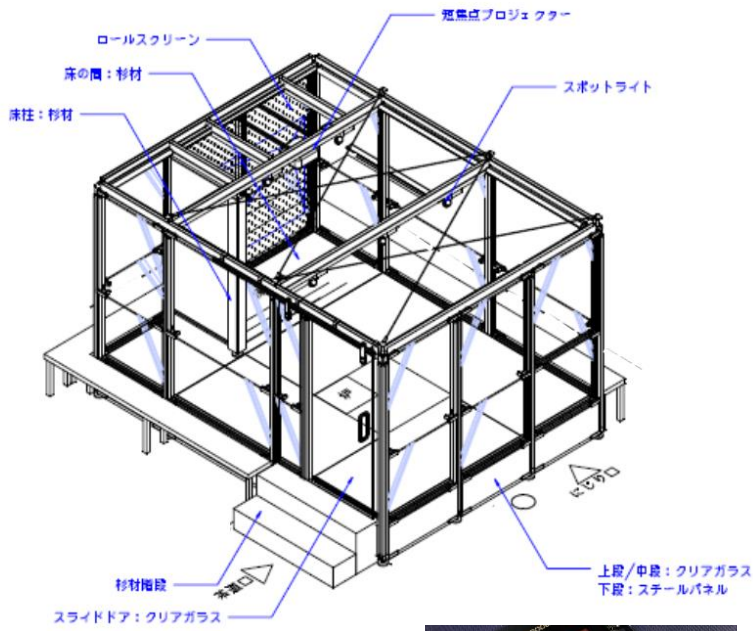
▲茶室外観



▲イングリッシュ・ハウス

本件に関するお問い合わせ：千葉大学学務部教育企画課教育改革推進係
TEL：043-290-3604 E-mail：kyoki-kyokaikaku@chiba-u.jp

「千庵」の構造



▲外観



▲内観



▲炉

「千庵」オープニングセレモニーの様子

4月8日（水）14時から、茶室型異文化体験スタジオ「千庵」のオープニングセレモニーが行われました。セレモニーでは、学長の挨拶と看板の除幕式の後、千葉大学茶道部と留学生によるグローバル茶会が開かれました。



▲看板除幕式の様子



▲グローバル茶会の様子